



謹賀新年

皆様、明けましておめでとうございます。
 昨年は当Q-infoをご購読いただき有り難うございました。
 また、いろいろなシーンでもお世話になり厚く御礼申し上げます。
 昨年後半から押し寄せてきた世界的な不況の嵐の影響は今年も続くものと思われ、中小企業の置かれている環境はますます厳しくなってくると思います。しかしながら、“不況の時こそビジネスチャンス”ともいわれます。不況を嘆くのではなく、知恵を絞ってしっかりと勝ち残っていく戦略を構築していきましょう。
 今年もどうかよろしくご愛読いただきたいと思いますと共に、皆様にとりましてもいい年でありますことをお祈りして新年のご挨拶とさせていただきます。

代表取締役 米田 明

連載企画 “一丁啮” が行く！ 第12回：不器用な私(^_^;)

シスポートでDELLの高性能デスクトップPCを、SBCではLet'sNOTEを使い分ける日々が始まりました。シスポートのDELL君はさすがに最新機種だけあってサクサクと動いてくれます。CPUの性能とメモリーの大きさから、今までのLet'sNOTEとえらい違い！と機嫌良く使っていました。ところが、ここで大きな問題が出たのです。それぞれのパソコンの環境やデータを共有化しておかないと「あっ、そのデータはSBCに置いているLet'sNOTEの中や！」とか「DELLにインストールしたフリーウェアのPDF作成ツールがLet'sNOTEにインストールされてないのでPDFファイルが作れない！」などなどの現象が起こったのです。つまり、環境、各種設定、インストールされているプログラム、よく使うデータなどを2台のPCで同じように使えるようにしておかないときわめて不便であるという状況に気が付いたんです。データはサーバーに入れておいてVPN環境（注：「難しい用語を使わないIT講座」参照）で使えば特に問題ないのですが、プログラムや各種の設定はそれぞれのPCで同じように設定しておかないと不便です。
 更にやっかいなのがメール。受信はメールソフトで「サーバーにメッセージのコピーを置く」という設定にしておくことでどちらのPCでも同じメールの受信ができますが、送信はそうはいきません。〇〇さんに送ったメールを確認しようとして『あっ！しもた！そのメールはDELLから送ったので、今使っているLet'sNOTEでは見れないんや！』というようなことが頻発したのです。
 結局、2台のPCを使い分けるということは不器用な私にはできそうもないと思うに至りました。会社とご家庭で2台のパソコンを使っておられる方も多いと思うのですが、どないしたはります？

特集 新興勢力 イーモバイル

最近CMや電気屋で盛んに宣伝されておりこのジャパネットタカタなんかでも社長が「パソコン購入時にイーモバイルに加入すれば〇万円引き!!」なんて言って飛ぶ鳥落とす勢いで加入者を増やしております。インターネットを繋ぐにしても何処が良いかわからないし、「パソコンが〇万円も安くなるならイーモバイルにはいつてしまおうか!」という層と、「良い所と悪い所を理解している人が、ビジネスで利用する為に加入している」という2パターンに分かれているようです。そこで前者の方の為に、誤解を恐れずざっくりとまとめてみました。

イー・モバイルはケータイ電話会社です

ですから「イー・モバイルに加入してインターネットにつなぐ」というのは「パソコンにケータイ電話をつなげてネットをする」という事です。

メリット

- ・電波さえ届けば屋外でもネットが出来る。
- ・屋外でネットが出来る商品の中ではかなり安価で高速通信を実現している。(Willcomよりは数倍~数十倍の速度 auなども高速だが料金が高い)

※Willcomは最速で1M弱、イー・モバイルは最大7.2M ADSLで50M程度、光通信は100M程度の速度が出ます
 ※ネットにつなぎ放題のプランでイー・モバイルは6000円程度 Willcomは4000円程度、光はNTTで6000円程度、eo光で5000円程度

要するに

デメリット

- ・光など据え置きタイプに比べると通信の安定性に欠ける上に、速度もかなり遅い。なのに月額料金はこちらの方が高い事も。
- ・屋外でネットが出来る商品の中ではもっともサービス提供エリアが狭く、地方は壊滅状態の上、都市部でもちよつと山間部に入るとたちまち圏外になる。(Willcom※iPH5よりも遥かに狭い)

あくまでも大雑把ですが上図のような感じでしょうか。確かにセットで加入するとパソコンは安くなりますが「サービスの内容をよく確認する」という事だけは意識しておくことと良い買い物が出来るかもしれませんね!

シスポート
[Sys:port]®

ホームページは <http://www.sysport.co.jp> または【シスポート】で検索!!!



特集 Windows7始動！！

Windows Vistaが登場したのが2006年の11月。そう考えるとリリースから2年以上が経過した事になります。業務で使うパソコンには未だに浸透していませんが、一般家庭用のパソコンとしても浸透するのに随分時間がかかりましたので、感覚的にはVistaがデビューしたばかりの新作のように感じてしまいますが・・・マイクロソフトとしては、同じソフトをずっと販売しても儲かりませんので来年の夏とも2010年デビューとも噂されている最新OS【Windows 7】の開発に勤しんでいるようで、その詳細も少しずつ明らかになってきました。

まだ噂のような情報も多いですが、現時点でわかっている主な機能をご紹介しますかと思います。

主な新機能

- 【XP⇒Vista】のような完全モデルチェンジではなく【2000⇒XP】のようなマイナーチェンジ
- タスク（画面下のバー）の機能が大幅強化されて使いやすく見やすくなる
- 最近はやりのタッチスクリーンに対応
- ペイントや電卓、スクリーンキーボード、拡大鏡など各種ツールの大幅強化
- 互換性をVistaと比較してより高くしている

ベースはあくまでもVistaなので見た目もタスクバー以外はほとんどVistaと変わりません。

見た目では一番変わった部分であるタスクバーからは、文字が消え去りアイコンのみになりました。文字が無くなった分、見やすいアイコン（絵）を表示しないといけないので、タスクバーは少し幅広くなり、結果的にアップル社のMacの画面に少し近づくような形になります。

また、これもアップル社のiPodやiPhoneの大ヒットで国内産のケータイ電話でも普及してきている【直接画面をタッチして操作する】タッチスクリーンにも対応するようです。

その時にタッチしやすいようにタスクバーの幅を変更したという理由もありそうですね。

他には、ペイントや電卓、スクリーンキーボードなどの機能強化がされるようですが、これについては有益に利用している人が使用者の何%くらいいるのでしょうか？

とは言いつつも私はペイントを良く使っているの、あまり偉そうな事は言えませんが・・・

とにかくにも、Vistaがこけた最たる理由は間違いなく互換性です。ビジネスシーンでの普及こそがOSの成功につながるの、新しいOSに変えたら今まで出来ていた事がたちまちできなくなってしまうようなものでは、Windows7の将来もあまり明るくないかもしれません。ただ、私はまだ触っていませんが、Windows7は“噂”レベルではそこそこ評判はいいようです。また、詳しい事がわかりましたら追ってご紹介させていただきますので楽しみに！！

わかりやすい！

難しい用語を使わない！ T講座

Vol.13

VPNって何???

皆さんは【VPN】という言葉聞いた事があるでしょうか？自分がいる場所ではないインターネットの向こう側（自宅から会社や、本社から支店など）をあたかも同じ自宅や社内のようにネットワークを接続させる手法で、正式名称をVirtual Private Networkと言います。

例えば自宅と会社をVPN接続すると、自宅から会社にあるExcelなどのデータを開いたり、社内の自分のパソコンのメールチェックなんか可能になります。また、本社と各支店をVPN接続する事によって、販売管理などの業務ソフトやスケジュール管理のソフトのデータを本社で一括管理できるようになります。すると、本社にいながら「どの支店にどれだけの売上があるか？」や「●支店▲君の今日の予定は何だろう？」なんて事も一目瞭然になる訳です。

そんな便利なVPN。価格的にはどんなものなのでしょうか？

実はすごくピンキリで、業務に使用するのに適切なセキュリティやサポートの質などを売りにしている商品では50万前後するものもありますし、はたまたフリーソフト（無料ソフト）でもたくさんありますので、「自分で設定して使いこなせるか？」とか「速度が遅い」という事を別にすれば、誰でも無料でできちゃいます。（なかなか難しいですけど・・・）また電話屋さん（NTTやKDDIなど）もVPN事業を展開していて、こちらは月額制の商品が多く、1拠点につき1か月あたり1万～1万5千円くらいの価格が多いようです。月額1万円としても2拠点をつないだら1年で24万円と考えるとあまり安くはないですね。

弊社の業務ソフトがVPNに対応しているのはもちろんの事、弊社自体もVPNを導入しており、各社員が世界中どこにいても会社のサーバーにアクセスできますので、世界中どこにいても仕事ができます（全く嬉しくありませんが）

「本社と各支店をすべてVPN接続して業務アプリケーションのデータを一元管理する！」というところのように聞こえますが、社長さんや役員の方が自宅や出先から、会社にアクセスして売上やメール、スケジュールを確認したりするという点ではかなり需要があるのではないのでしょうか？そんな程度の使い方でしたらそれほど通信速度など性能に血眼になる必要もありませんので安価な商品や、フリーソフト（無料ソフト）でも十分ではないかと個人的には思っております。

弊社でも業務ソフトのデータ一元化のようなヘビーな使い方ではなく、出先から社内へアクセスしてメールや売上のチェックをするような用途の為に、VPNソフトを開発して無料提供させていただきます。※設定費はかかります
宣伝みたいになってしまいましたが
ご興味がありましたらお気軽に
お問い合わせくださいね（笑）

【発信元】 シスポート株式会社

〒610-0361 京都府京田辺市河原平田23-16

TEL (0774)-63-1131 FAX (0774)-63-1130

e-mail info@sysport.co.jp

HomePage http://www.sysport.co.jp